＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	青森健康エコな家
グループの名称	青森FAS会
直近採択グループ番号	04-0694-0036

（グループ代表者）

代表者名	相馬　伸慈　代表者印
代表者所属先	株式会社北海道ハウス
代表者所在地	青森県青森市駒込字桐ノ沢80-2
代表者電話番号	017-743-6440

（グループ事務局）

事務局事業者名	ヤマメイ株式会社
事務局担当者名	和田　克泉　印
事務局郵便番号	030-0124
事務局所在地	青森県青森市田茂木野字阿部野114-71
事務局電話番号	01-7738-9811
事務局FAX	01-7738-0233
事務局担当者E-mail	w.kasen@livingfine.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	青森健康エコな家
２．グループの名称(必須)	青森FAS会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0694-0036
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	青森県
５．結成年(必須)	2002　年
６．グループ代表者名(必須)	相馬　伸慈
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社北海道ハウス
８．グループ代表者所在地(必須)	青森県青森市駒込字桐ノ沢80-2
９．グループ代表者電話番号(必須)	017-743-6440
１０．グループ事務局事業者名(必須)	ヤマメイ株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	和田　克泉
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	030-0124
１３．グループ事務局所在地(必須)	青森県青森市田茂木野字阿部野114-71
１４．グループ事務局電話番号(必須)	01-7738-9811
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	01-7738-0233
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	w.kasen@livingfine.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	青森県産材	青森県	青森県産材認証制度	1	国内
	青森県産ひば材	青森県	青森県産認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	2	棟
			300	㎡
		申請が未確定	6	棟
			800	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	本事業へ参加を希望する施工登録業者（工務店）全社に最低1戸を配分し、その上で事業の遂行（予算配分と事業期間等）に支障のない範囲で未経験構成員へ戸数配分を優先的に行うこととする。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
2	Ⅰ － 16	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
2	Ⅱ － 16	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
2	Ⅲ － 9	十五番建材株式会社		038-3802	青森県南津軽郡藤崎町藤崎字豊田61-3	0172-75-2015
2	Ⅲ － 10	株式会社石郷岡		036-8061	青森県弘前市神田2丁目3-12	0172-35-2100
1	Ⅲ － 13	佐藤木材工業株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3丁目1-5	0138-49-7800
2	Ⅲ － 17	川村木材産業株式会社		030-0946	青森県青森市古館大字大柳64-3	017-742-2002
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
2	Ⅳ － 11	株式会社ウッドハート		036-8061	青森県弘前市神田2丁目4-17	0172-36-2323
1	Ⅳ － 13	佐藤木材工業株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3丁目1-5	0138-49-7800
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
2	Ｖ － 1	有限会社佐々木建匠		034-0001	青森県十和田市三本木字並木西４３２－１１	01-7625-7878	○	
2	Ｖ － 5	株式会社北海道ハウス		030-0955	青森県青森市大字駒込字桐ノ沢８０番地2	01-7743-6440	○	
2	Ｖ － 8	工藤設計一級建築士事務所		037-0073	青森県五所川原市柳町30-2ホーリーハウスA	0173-26-6757	○	
2	Ｖ － 18	ワコウ建設株式会社		031-0823	青森県八戸市湊高台１丁目１９－１２	0178-35-3700	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工−1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							5	○	○
2	Ⅵ － 1	40415	有限会社佐々木建匠		034-0001	青森県十和田市三本木字並木西４３２－１１	01-7625-7878	○	
2	Ⅵ － 4	40488	株式会社水木工務店		036-8061	青森県弘前市神田5丁目４－３	01-7235-7429	○	
2	Ⅵ － 5	40531	株式会社北海道ハウス		030-0955	青森県青森市大字駒込字桐ノ沢８０番地２	01-7743-6440	○	
2	Ⅵ － 6	40595	有限会社柏工務店		033-0134	青森県三沢市大津2丁目１３－６	01-7654-3951	○	
2	Ⅵ － 18	60029	ワコウ建設株式会社		031-0823	青森県八戸市湊高台1丁目１９－１２	0178-35-3700	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
2	Ⅵ － 1	40415	有限会社佐々木建匠	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
2	Ⅵ － 4	40488	株式会社水木工務店	12 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
2	Ⅵ － 5	40531	株式会社北海道ハウス	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
2	Ⅵ － 6	40595	有限会社柏工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
2	Ⅵ － 18	60029	ワコウ建設株式会社	10 戸	10 戸	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
2	Ⅶ － 14	株式会社オトミチ		039-1165	青森県八戸市石堂一丁目30-5	0178-20-2292
2	Ⅶ － 15	ヤマメイ株式会社		030-0124	青森県青森市田茂木野字阿部野114-71	017-738-9811
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 青森健康エコな家	（地域型住宅供給対象地域） 青森県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 青森FAS会	（結成年） 2002　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0694-0036	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	■県内の一部が東日本大震災被災地域に入っている為、万が一の災害に備え生活用水の確保の為エコキュートを標準装備とする。 ■気密測定を実施し、隙間相当面積（C値）1．0cm²/m²以下とする。　■ 低炭素建築物の基準を満たすこと。選択項目の1つは節水対策とする。	
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	■冬季は日射を極力取り入れて暖房負荷を軽減させる（自然エネルギー活用）ため、南面には日射取得タイプのガラスを採用する。　リ ■冷房負荷を抑え快適な空間を得る為に換気には熱交換式（第一種）を使用する。	
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	■青森県産材を使った内装材・造作材（床材、天井材、壁材、カウンター材、家具など）を積極的に活用する。	
④ ①～③の背景	青森県は積雪寒冷地という自然条件の為、一次エネルギー消費量が多い住宅事情があり、その中でも特に暖房エネルギー消費量が高く、高断熱・高気密の住宅が求められる。また東日本大震災の教訓から災害に強い住宅が求められる地域でもある。この地域特性への対策を前提とした、青森エネルギーや水・森林などの資源を大切に環境負荷低減の地域型住宅として取組みを行う。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	2030年にHEMSノ全世帯設置が予定されている事を踏まえたHEMSの積極的導入もされる事ながら、有効な省エネルギー対策でもある蓄電池の導入検討や情報収集を行う。	

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない　□ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：断熱・気密・換気・調湿・蓄熱など、温熱環境に関する一部の建材のみ統一化。	
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：断熱・気密工事については、「吹き付け硬質ウレタンフォーム工事」を標準仕様とし、専門の施工業者が責任施工することで、すべての現場で同様の品質を確している。	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：「吹付硬質ウレタンフォーム工事」については、グループ共通の価格と共通の発注・納品体制が整備されている。	
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：発注先や発注書が共通化されており、事務手続きの合理化が図られている。	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：グループ内に「生産の合理化に向けた検討委員会」を設置し、構造材の標準化、架構のルール化、厚板面材による根太及び加工の省略化、床下メンテナンスのしやすい基礎構造などの検討を行う。	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない　■ ある　→	内容：上記委員会の設置後は、検討テーマや開催日程等は事務局が主導で行う。成果については事務局が取りまとめ、各事業者へ報告を行う。	
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない　■ ある　→	内容：断熱・気密工事に関する施工基準は整備されているので、そのルールに従った設計・施工を行う。	
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない　■ ある　→	内容：断熱・気密工事に関しては、施工業者と断熱・気密工事専門工事店とで、グループで定めた検査項目についてダブルチェックを行う。その為の検査シートも整備済み。	
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない　■ ある　→	内容：断熱・気密工事については、あらかじめ設定されたグループ共通価格に基づき積算を行う。	
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない　■ ある　→	内容：グループの信頼性向上に向けては、住んでからのユーザー様の声を発信する。その為、当グループの施工事業者のホームページ又は当グループの全施工事業者が所属する住宅FC「フクチエアクララシステム本部」のホームページに、積極的にユーザー様の声を掲載して発信する。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループの施工レベル向上を図る為、断熱、気密、温熱環境の勉強会を定期的に開催する。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）青森健康エコな家	（地域型住宅供給対象地域）青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）青森FAS会	（結成年）2002　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0694-0036	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積				
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：株式会社ハウスジーメンがサービスを提供している「住宅履歴情報蓄積サービス」を利用する。	○
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵担保責任保険の保険法人でもある「株式会社ハウスジーメン（機関コード0008）」を活用	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：保険法人より情報蓄積の有無が分かる「住宅履歴情報証明書」を発行頂き、事務局にて管理。	○
	② メンテナンス基準の整備				
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の保全計画書を用い、管理・点検を実施する。	○
	②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通のメンテナンス計画管理マニュアルを作成し、これを事務局へ報告、保存する。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の保全計画書にて、維持・管理を行う。	◎
	③ 住まいの管理				
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：エンドユーザー及び一般客を対象とした住まいに関する勉強会を年度内に実施。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：地域を限定して、子供たちを対象に木材に触れる催しを年1回開催する。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各地域の構成員にて行われる完成見学会などと合わせて開催する。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：株式会社ハウスジーメンが提供するバックアップ履歴システムの利用を検討。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：万が一の倒産に備え、住宅履歴情報は事務局が取り扱い窓口である「株式会社ハウスジーメン」を	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険法人「株式会社ハウスジーメン」を講師に招き、過去の事例等に関する勉強会を年度内に	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店等に限らず、グループ内全ての施工事業者を対象に年1回以上開催。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で共通した独自の検査シートを使用して管理。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：上記、検査シートを事務局へ提出し、品質的に問題が無いか確認する。	◎
	③-1 需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：省エネ性に踏み込んだ低炭素住宅又はゼロエネ住宅を標準仕様に見据えて、技術力の向上と経験	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 8	今年度の参加目標人数 5	今年度各社1名以上の省エネ技術講習終了者在籍を目標。	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0	今年度の参加目標人数 5	省エネ技術講習を周知徹底し積極的な参加を促す。	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が定期的に「住宅省エネ技術講習会」の日程をメール配信する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	② 新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局が中心となり、年度内に1回以上、他県の住宅視察や情報交換を行い更なる性能、技術力の向上をはかる。			○

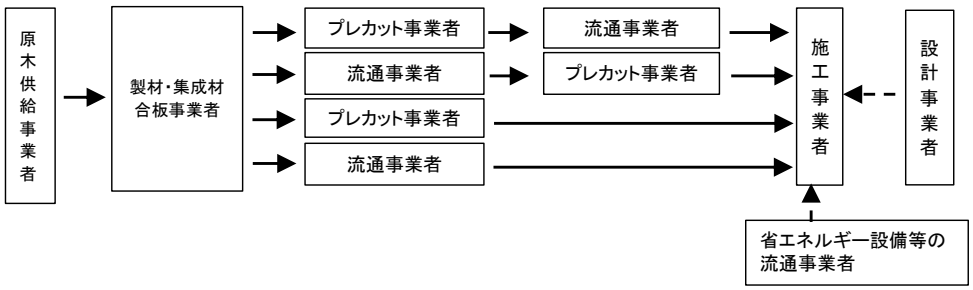
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）青森健康エコな家	（地域型住宅供給対象地域）青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）青森FAS会	（結成年）2002 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0694-0036	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
a ① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	■主要構造材（土台、梁、桁、柱）にグループで指定する地域材を過半以上使用する。 ■主要構造材以外は、主要構造材と合せて延床面積１㎡あたり0.1m3以上を使用する。 ■2次部材等に合法性証明の合板を使用	◎
a ② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
a ③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
a ④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 ※一部は産地・出荷者が多岐に渡り「原木供給」の特定が困難な場合がある。その場合「製材・集成材・合板製造」、「建材流通（木材を扱わない事業者を除く）」、「プレカット加工」の構成員いずれか、「施工」への最終出荷者による合法性の証明によって代替する。 ※「施工」に所属する構成員による自社設計の場合、グループに所属する「設計」を含まない場合がある。	
b ①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：定期的に事務局と流通事業者（木材を扱わない事業者を除く）が、メールにて地域材の在庫量や価格情報を把握・共有し、事務局から施工事業者へメールにて情報発信する。	◎
b ①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：定期的に事務局と流通事業者（木材を扱わない事業者を除く）が、メールにて地域材の在庫量や価格情報を把握・共有し、事務局から施工事業者へメールにて情報発信する。	◎
b ② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：平均延床面積を120㎡と想定した場合、1戸あたりの平均木材使用量が約20m3、そのうち50%（10m3）を地域材使用量と仮定し、定期的に事務局と流通事業者（木材を扱わない事業者を除く）がメールにて着工予想数値を共有する。	○
c ①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　枚	
c ①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　坪	
c ①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　枚	
c ①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　枚	
c ②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c ②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d ① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d ② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d ③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d ④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	震災後は復興支援金をグループ内にて募金を実施、被災地でグループ活動（勉強会等）の実施を積極的に取り組みたい。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	同様にグループ内にて募金を実施し被災地への支援に取り組みたい。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）青森健康エコな家	（地域型住宅供給対象地域）青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）青森FAS会	（結成年）2002 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0694-0036	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【特徴ある地域型住宅の目標設定】
・地域に根ざした工務店で大半を占めている当グループでは、「青森健康エコな家」として地域事情や気候風土を考えた家創りを実践しており、青森のエネルギー事情を考慮した住宅性能及び地域性から水、森林に対する資源の有効利用を考えた地域型住宅を目標に取り組みを行っていく。

【効率的な住宅生産体制の整備】
・当グループでは、使用建材の一部（断熱・気密・換気・調湿・蓄熱など）について統一化しており、標準的な仕様も確定しております。地域や物件における性能差を軽減させるため、断熱・気密の施工マニュアルを整備し、一定の品質を保つ体制作りを強化しております。また、発注先や発注書も共通化させることで事務手続きの合理化を図っております。これらの一式を事務局が取りまとめることで事務局が主導で各構成員と連携して生産体制の整備・強化に尽力しております。

【長期にわたるメンテナンス体制の整備】
・メンテナンスに関する体制は、基本的に瑕疵保険法人でもある㈱ハウスジーメンの住宅履歴情報蓄積サービスに始まり、バックアップ履歴システム（住宅履歴情報の蓄積に加えて、登録ユーザーへの一括情報提供、スケジューラー機能などを活用して顧客メンテナンス体制の強化を行うシステム）等のサービスを活用することで中長期にわたるメンテナンス体制の強化や整備を行っており、これらのサービスを活用することによって、信頼性の向上にもつなげられる体制が整っております。

【グループの技術力の向上】
・青森のほとんどの地域は断熱地域区分3、4地域に該当しており、断熱地域区分3、4地域で消費されるエネルギーの過半以上が暖房エネルギーに使われております。こういった背景から断熱・気密性能を向上させることが地域型住宅として必須となる性能であり、その基準は断熱地域区分3、4地域の基準値からさらに10%強化した外皮性能と省エネルギー基準の基準値となる一次エネルギー消費量をさらに10%削減を必ず実施する取組みとすることによって、グループ内の技術力向上に繋げます。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。